

日本学生支援機構貸与奨学金 予約採用者の手続き (高等教育の修学支援制度 含む)

【対象者】 高校等を通じて入学前に奨学金を申込んでおり、「令和5年度 大学等奨学生採用候補者決定通知」(以下、決定通知)が発行されている新入生

事前に確認しておきたいこと！

○決定通知の交付書類コードが「B」または「E」の場合、「入学時特別増額貸与奨学金(日本政策金融公庫の手続き必要)」と記載があります。この一時金を受ける場合は所定の手続きが必要になります。月額のみで問題ない方は、進学届提出(インターネット入力)時に、一時金のみ「辞退」してください。

○予約採用時点で、保証制度をどちらにするか選択していますが、進学届の提出(インターネット入力)前なら保証制度は変更可能です。制度の違いや保証人等の選任条件について、「[概要](#)」で確認してください。

入学後、進学届提出から初回振込みまでの流れ			
①決定通知など、必要書類の提出	引き換えに、「進学届」の入力に必要なID・パスワードを配付します。 (引換方法や場所等は、各キャンパスで確認してください。)		
②「進学届」の提出	大学に進学したことを機構に報告することで、振込が始まります。		
	第1回	4/1 (土) ~ 4/6 (木)	4/21 (金) 初回振込
	第2回	4/7 (金) ~ 4/24 (月)	5/16 (火) 初回振込
	第3回	4/25 (火) ~ 5/22 (月)	6/9 (金) 初回振込
③初回振込み	第4回	5/23 (火) ~ 6/21 (水)	7/11 (火) 初回振込
	入力後、上記スケジュールで振り込まれます。 なお4月分から採用時点までの奨学金がまとめて入金されます。 例：第3回期間で入力 → 6/9 (金) に4~6月分が入金される		

貸与奨学金の採用後の流れは [P.8](#)、給付奨学金の採用後の流れは [P.19](#) で確認してください。

※提出書類

- (1) 令和5年度 大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】・・・全員必要！(記入例 P6)
あらかじめ裏面の「進学後記入欄」を記入しておいてください。
提出時は、必ず【進学先提出用】と【本人保管用】を切り離し、【進学先提出用】のみ提出してください。

(2) 対象者のみ

対象者	必要書類
給付奨学金の採用候補者	・授業料減免申請書 A様式1 (各カレッジオフィス窓口またはTIPSキャビネット内から取得)
給付奨学金の採用候補者で自宅外通学生	・通学形態変更届兼自宅外証明書送付状 様式35 ・自宅外通学を証明する書類 (アパートの賃貸借契約書のコピー等)
決定通知に「日本政策金融公庫の国の教育ローンの申込：必要」と記載されており、入学時特別増額貸与奨学金が必要な学生	・国の教育ローンを利用できなかったことについての申告書 ・融資できない旨記載の通知文のコピー
外国籍の学生	・在留資格に係る申込資格を満たす証明書類 (在留カードのコピー等)

採用候補者決定通知（見本）

（表面）

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう

令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先】

令和4年10月17日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
出席番号	A000001		
氏名	学校用 見本 (カミカミ ミナ)	様	
	* 99999901	# 59999999	

交付書類コード = F

※ コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	交付奨学金 希望する	貸与奨学金			
		第1希望 併用貸与	第2希望 第一種奨学金	第3希望 第二種奨学金	入学時特別増額貸与奨学金 希望する
選考結果	給付奨学金 候補者決定 支援区分：第1区分	貸与奨学金			
		併用貸与(第1)	第一種奨学金	第二種奨学金	
国籍・在留資格等	○	○	—	—	—
家族に関する事項	○	○	—	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—	—
進学後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—	—
必要書類の提出状況	○	○	—	—	—

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の双方の貸与を受けることを指します。
※2 「〇」は各要件・資格等に該当し、「—」は該当しない（該当書類未提出の理由による判定不可を含む）。「—」のみの場合は「該当しない」として判定されます。
※3 「必要書類の提出状況」とは、奨学金申請書、マイナンバーを提出していない場合（※4）のみを指します。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (第1)	第一種奨学金 (無利子) (第3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年額特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容	貸与額	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
(貸与)	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証
	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金とは、支援区分、申込時に記載の「支援区分」、進学先の学校の学費補助、奨学金（給付型）及び返済免除（給付型・貸与型）により異なります。注2 貸与額は、前記の表に示したとおりです。注3 利率見直しは、前記の表に示したとおりです。

↑ 貸与月額や保証制度など、一部の予約内容は進学届入力時に変更できます。

（注意事項）

- 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- 本通知を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

交付書類コードが「B」「E」の方
入学時特別増額貸与奨学金も
貸与希望の方は、裏面3-(1)の
2点の書類が必要です。

表面の予約内容に合わせて
裏面の設問に答えてください。
（裏側の色付き部分も参照）

（裏面）

全員必ず記入！

【学籍番号】

学生証番号のこと。

【住所】

提出時に住んでいる
「現住所」を記入。

【電話番号】

ない場合は記入不要。

【進学後記入欄】

学籍番号	3 C X X 1 2 3 4		
学部・学科	〇〇学部	〇〇〇〇学科	
(フリガナ)	トウカイ タロウ		
氏名	東海 太郎		
進学後の連絡先(本人)	住所	〒123-4567 〇〇県△△市□□町89-10 ◆◆アパート101号	
	電話番号	携帯電話番号	090 - 1234 - 56X8

1. 奨学金振込口座について（全員次の口にチェック）

- ☒ 採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック）

- ☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。
☒ 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック）

- ☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の）
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）
☒ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類がととのえられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック）

- ☒ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

1 は全員チェックが必要
2、3 (1) (2) は該当者のみ
チェックが必要